

静岡県工業技術研究所

令和5年度「静岡県IoT推進ラボ」への展示機器募集の御案内

○募集期間

令和5年5月29日（月）から7月28日（金）午後5時

○問い合わせ先・申請先

静岡県工業技術研究所 機械電子科 担当：山下清光、望月紀寿^{かずとし}

所在地 静岡市葵区牧ヶ谷 2078

電話 054-278-3027

FAX 054-278-3066

E-mail sk-kd@pref.shizuoka.lg.jp

URL <https://www.iri.pref.shizuoka.jp>

令和5年5月
静岡県工業技術研究所

1 事業の概要

静岡県 IoT 推進ラボは、県内中小企業への IoT 導入支援の拠点として、令和元年 11 月に静岡県工業技術研究所に、令和 3 年 11 月には沼津、浜松の工業技術支援センターにサテライトを開設しました。ラボには、民間企業の協力により、製造現場をイメージできる産業機械や IoT 関連機器及びそれらを接続して、「稼働状況の見える化」、「生産工程の省力化」、「予知保全」、「遠隔監視・制御」など製造現場で役立つ仕組みをわかりやすく展示しております(現在 15 社)。

IoT 関連技術の技術革新は早く、県としても、できる限り最新の技術を紹介するため、展示内容の更新を行うこととしました。そこで、以下の要件で出展企業を公募します。

2 出展企業及び展示機器要件

- (1) AI・IoT に関連するハードウェア、ソフトウェアまたは産業機械等に IoT 技術を導入した事例を展示できる企業。
- (2) 展示物は予期しない停電により破損・故障しない展示物であること。
- (3) 展示物は令和 5 年 10 月末までに搬入可能であること。
- (4) 令和 6 年 9 月末日まで継続して展示が可能であること。
- (5) 必要床面積がおおむね 2 m×2 m 以内となる展示内容であること。
※浜松、沼津に出展を希望される場合は、300kg/m² 以下であること
- (6) 展示期間内に講習会、商談会を実施すること。

3 募集企業数の上限

静岡 8 社、浜松 4 社、沼津 3 社

出展場所

静岡県 IoT 推進ラボ：工業技術研究所 静岡市葵区牧ヶ谷 2078 実験棟 1 階

サテライト浜松：浜松工業技術支援センター 浜松市北区新都田 1-3-3 開放棟 1 階

サテライト沼津：沼津工業技術支援センター 沼津市大岡 3981-1 管理研究棟 3 階

※ 申込期間中、出展場所の確認等は、各機関へお申し付けください。

※ 出展内容は、ネットワークを通じて各施設(上記 3 所)からも閲覧できます。

4 費用等の負担について

- ・ 県負担 展示期間中の損害保険加入、電気代、ネットワーク通信費
 - ・ 出展企業負担 撤去費用(原状回復)、メンテナンス(故障対応含む)
- ※ 搬入費用等その他の経費については、以下、問い合わせ申込先まで、ご相談下さい。

5 選定について

2 の要件をもとに、下記の項目について審査を行い決定します。

	審査項目	審査内容
ア	事業目的との適合性	・ 中小企業が IoT 活用のメリットを理解し、IoT 導入に向けて自社に役立つ仕組みをイメージできる展示内容か。 ・ 最新の技術を紹介するとともに、展示内容の刷新が図られているか。
イ	県内産業への波及性	静岡県の産業にとって社会的・経済的・技術的ニーズが高い展示内容か。
ウ	講習会・商談会の企画	講習会・商談会の内容が効果的なものとなっているか。
エ	研究所との協力体制	研究所の分担内容は適切か。
オ	業務実施体制	事業を円滑かつ適正に執行できる体制が整っているか。
カ	事業スケジュール	事業スケジュールは妥当であるか。

※ 上記に加え、以下の項目を提案いただいた場合は、加点対象とします。

キ	<ul style="list-style-type: none">①実際に稼動する工作機械類②研究所で用意しているクラウドサービス（AWS：アマゾンウェブサービス）を用いてWEBブラウザにより遠隔モニタリングを実演する機器③2社以上でのコラボレーション企画④予期しない停電後、通電が復旧したら、自動で展示状態（見学可能な状態）に復すること
---	---

6 出展申込みの方法

お申し込み前に、以下の申込先にご相談又はご連絡の上、必要事項記入済みの別紙出展申込書を、メール又は郵送、持参にて御提出ください。

《問い合わせ、申込先》

〒421-1298 静岡市葵区牧ヶ谷 2078

静岡県工業技術研究所 機械電子科 担当：山下清光、望月^{かずとし}紀寿

TEL：054-278-3027 e-mail：sk-kd@pref.shizuoka.lg.jp

7 出展申込みの期限

令和5年5月29日（月）～7月28日（金）

※必ず事前に相談をしてください

静岡県工業技術研究所「IoT 推進ラボ」出展申込書

令和 年 月 日

以下のとおり出展を申し込みします。

1 申請者の概要

企業名		代表者 役職・氏名	
本社所在地	(〒 -)		
事業所所在地 及び名称	(〒 -) 事業所名：		
資本金	千円	主要製品 (加工内容)	
従業員数	人		
経営的技術的 特徴			
連絡担当者名 所属・役職名	電話番号： FAX番号： メールアドレス：		

2 出展内容

項目	内容	備考
出展内容概略 ※別途、内容がわかるカタログ等の資料を添付してください。	<記入例> ・IoT 対応〇〇工作機 当社機器には、有線（無線）でインターネット接続が可能となっており、稼働状況の把握や予知保全が容易。 サイズ：幅〇〇m×奥行〇〇m×高さ〇〇m 重量：〇〇kg ・遠隔監視システム 当社機器を産業機械に取り付けることで、稼働状況を WEB 上に表示でき、スマホで確認できる ・展示に必要な環境 面積：間口〇〇m×奥行〇〇m×高さ〇〇m 電力：AC100V〇A、AC 単相 200V〇A、 AC 三相 200V〇A ネットワーク環境： その他：	
PR ポイント ※展示内容が具体的に中小企業のような困りごとを解決できるのか、従来のサービスに	<記入例> ・当社機器は、専門知識がなくても操作が容易であり、稼働状況を把握することで、チョコ停原因の究明など、生産効率の向上が可能となる。 ・当社機器は、月額〇〇円でサポートしており、利用者は専属の人員を配置しなくても良い。	

対する優位性などを記載して下さい。	<p>※加点対象がある場合は記入してください。</p> <p><記入例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当社の展示物は、機器から取得したデータを WEB ブラウザを用いて閲覧することができるので、PC に限らず、スマホ等で遠隔モニタリングができる。 ・ 2 箇所以上の相互通信、2 社以上のコラボレーション企画の場合は、当該箇所や企業名をここに記載してください。 	
実施体制、研究所の役割	<p><記入例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講習会等には担当者を派遣するが、それ以外は研究所で機器説明等の対応を要望する。 ・ 機器の故障等は、当社で対応する。 	
	<p>研究所職員による操作</p> <p style="text-align: right;">可 否</p>	

3 展示希望場所（静岡（本所）、浜松又は沼津の別を記載）

	出展場所	2 箇所以上の展示希望の有無
第 1 希望		有 無（どちらかに○）
第 2 希望		
第 3 希望		

※審査結果により展示場所を調整することがあります。

4 講習会・相談会等の実施計画

講習会・相談会等 タイトル	予定日時	概要	工業技術研究所の 分担内容

5 誓約事項

当社及び当社の役員は、下記のいずれの条項にも該当しないことを誓約します。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号。以下「暴力団対策法」という。）第 2 条第 2 号に規定する暴力団。
- (2) 暴力団員等（暴力団員（暴力団対策法第 2 条第 6 号に規定する暴力団員をいう。）又は暴力団員でなくなった日から 5 年を経過しない者をいう。以下同じ。）。
- (3) 暴力団員等と密接な関係を有する者。
- (4) 暴力団員等又は暴力団員等と密接な関係を有する者がその事業活動を支配する。

※行高さは自由に変更して構いませんが、A4 縦 4 ページ以内に収めてください。

《問い合わせ、申込先》

〒421-1298 静岡市葵区牧ヶ谷 2078

静岡県工業技術研究所 機械電子科 担当：山下、望月^{かず}（紀）

TEL：054-278-3027 e-mail：sk-kd@pref.shizuoka.lg.jp